

## 質問回答

2016年10月17日

「(案件名)ケニア国モンバサ経済特区開発事業準備調査」

(公示日:2016年10月5日/公示番号:160771)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	業務指示書 P. 6 第 7 見積価格及び 内訳書	別見積とすべき項目の一つに「旅費(その他:戦争特約保険料)」とございます。モンバサは貴機構が定める戦争特約対象国・地域に該当しておりません(2016年9月16日時点)が、本調査業務については、戦争特約保険料を計上して問題ないとの理解でよろしいでしょうか。	別見積もり項目「旅費(その他:戦争特約保険料)」については、対象国・地域が戦争特約対象の場合のみ別見積もりにて計上頂くという趣旨です。本調査業務については、戦争特約対象外のため、戦争特約保険料の計上はできません。
2	業務指示書 P. 9 (11)基本設計、施工計画、及び用地取得計画の作成	「ア.港湾設計」「イ.港湾施設設計」とありますが、「ア.港湾設計」と「イ.港湾施設設計」の違いについてご教示ください。	「イ.港湾施設設計」はアドミ棟やワークショップ等の港湾内の必要な施設の設計を想定しています。
3	業務指示書 P. 11 (14)モンバサ SEZ のビジネスプランのレビュー及びアップデート	ケニア産業開発アドバイザー作成のモンバサ SEZ に係るビジネスプランについては、プロポーザル作成のために貴機構から内容を開示いただけますでしょうか。	閲覧資料を用意しましたのでコピー・持ち帰りは不可ですが必要に応じて JICA 本部にて閲覧をお願いいたします。閲覧希望者はアフリカ部アフリカ第一課 (tel: 03-5226-8266)までご連絡ください。
4	業務指示書 P. 15 第3 業務実施上の条件 1.業務工程	「2016年11月下旬より国内事前準備を開始し、2016年12月上旬より現地調査を行う。」とありますが、以下の理由により、2017年1月初旬から現地調査を開始するほうが効率的であり、妥当であると判断します。そ	想定調査終了時期を変更しない範囲で、より効率的な調査工程がある場合には、その根拠と共にプロポーザルにて提案をお願いします。

		<p>の業務工程をプロポーザルにて提案させていただいてよろしいでしょうか。</p> <p>&lt;理由&gt;</p> <p>12月中旬に独立記念日、12月末にクリスマス祝日があります。これらの祝日に前後して、カウンターパートも有給休暇を取得するケースが多く、各担当のカウンターパートが不在になることによって、現地業務が円滑に進められなくなることが懸念されます。</p> <p>調査開始後、すぐに自然条件調査(土質調査)の入札準備業務、入札、入札評価を行う必要があります。業者選定後の実際の作業工程を考えると、上述した祝日の影響もあり、効率的な作業工程を組めない可能性が高いことが懸念されます。</p>	
5	業務指示書 P. 16 3. ケニア側便宜供与内容	<p>「事務所スペースの貸与。」とありますが、具体的な場所、面積(収容人数)および付帯設備(家具、コピー機等)の有無をご教示ください。また、もしそれが業務の円滑な遂行には不十分であると判断される場合には、不足分の費用を別見積りに計上させていただいてよろしいでしょうか。</p>	<p>JICA ケニア事務所を確認したところ、未だ具体的なスペースが決定していないということでしたので、スペースをレンタルすることも視野に入れて費用を計上しておいてください。その場合、費用は別見積もりにて計上をお願いします。</p>
6	業務指示書 P. 12 8. 成果品等	<p>他協力準備調査の業務指示書では各種調査報告書に含めるべき具体的な記載事項が指示されていることがありますが、本調査業務では特に指示はないという理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>協力準備調査に含めるべき具体的な記載事項は基本的には共通ですので、他の協力準備調査と同様にご対応ください。</p>

以上